

平成23年6月23日

保護者のみなさまへ

中野区教育委員会 教育長 田辺 裕子
中野区立南中野中学校学校長 牧井 直文

福島第一原子力発電所事故に伴う区立学校プール及び給食の対応について

日ごろより、中野区教育委員会及び中野区立学校の取り組みに、ご理解とご協力をいただき、厚くお礼申しあげます。

さて、このたびの福島第一原子力発電所の事故に伴う放射線の健康影響については、学校や教育委員会、保健所などにお問い合わせがさまざま寄せられています。

学校のプール及び給食につきましては、東京都健康安全研究センターの測定結果や見解などをもとに、下記のとおり安全性を確認のうえ実施しています。

ご不明な点などございましたら、学校または下記担当までお問い合わせください。

記

■プールの水の安全性の確認

プールの水については、子どもたちの使用開始までに、溜まっていた水を排水し、清掃を済ませ、新たに水道水を入れています。次のとおり水道水及び雨水の放射性物質が「不検出」で、空間放射線量も微量であるため、プール使用期間中に水の入れ替えをしないことにより放射性物質が蓄積することを考慮しても、健康への影響はないと判断しています。そのため、区独自の測定は行っていません。 ※室内プールについては、雨水や空間放射線量の影響はありません。

○水道水：東京都が浄水場の測定を行うとともに、東京都健康安全研究センターが、水道蛇口からでる水の測定を行っています。水道蛇口については、5月4日以降「不検出」が続いています。

○雨水：東京都健康安全研究センターで降下物（塵や雨）の測定を継続的に行っていますが、5月15日以降「不検出」が続いています。

○空間放射線量：東京都健康安全研究センターで継続的に測定を行っていますが、5月1日以降、平均値 $0.059 \sim 0.068 \mu\text{Gy/h}$ ($= \mu\text{Sv/h}$) で推移しています。

■給食の食材の安全性の確認

現在、都内の卸売市場では、国の出荷制限対象品目については、受託拒否を行うなど国の指示に従った対応をしており、出荷制限対象品目が都内の卸売市場をとおして出回ることがない体制となっています。このため、各学校では、安全を確保する手立てとして、原則として都内の卸売市場を通った食材を使用することとし、産地を把握のうえ、国の出荷規制品目に該当していないかを確認しています。牛乳、米、パン・麺など、各学校が東京都指定の取り扱い業者から仕入れているものについては、教育委員会で産地等の確認を行っています。

[参考]

※区の放射線による健康影響の対策：中野区ホームページ：<http://www.city.tokyo-nakano.lg.jp/>

※東京都健康安全研究センターホームページ：<http://www.tokyo-eiken.go.jp/>

・都内全域の空間放射線量の測定結果：中野区内測定2地点 *単位はマイクロシーベルト/時間
(仮称)本町五丁目公園予定地・丸山塚公園(沼袋地域センター横)：いずれも地上1m 0.05/地上5cm 0.06

※健康への影響等に係るご心配ごとの相談：中野区保健所：(3382)6661 (保健予防担当・食品衛生担当)

【担当】教育委員会学校健康推進担当 (3228) 5522/南中野中学校 副校長千葉千恵 (3381) 7277